

改めて9月の青果類の「放射能測定結果」をお知らせします！

～「地元の小松菜」「みず菜」（須賀川市・柳沼孝政）は「不検出」です！～

～新しい生産者＝郡山市・伊藤梨園の「梨（豊水）」も「不検出」です！～

毎週の『ひまわり』と共に、放射能汚染に立ち向かう私たちと各ローカル生産者の姿勢や考え方など随時お伝えしています。国の定めた「暫定規制値」は野菜で“(セシウム) 500ベクレル/kg以下”ですが、チェルノブイリ原発事故によって「内部被曝」を避けるため厳しい規制値を設けたウクライナの規制値同様、私たちはその10分の1以下、さらには放射能「不検出」を目指し、生産者と共に努力してまいります。

各生産者によって検査機関は異なりますが、ゲルマニウム半導体検出器によって「出荷段階」で明らかになった9月供給の青果類の放射性物質検査の測定結果（数値）について、以下の通りお知らせし、供給してまいります。

この間の猛暑のため生育及び供給スタートが遅れ、「9月3回」よりお届けしている『地元の小松菜』『みず菜』（須賀川市・柳沼孝政）につきまして、ハウス栽培であり、作付自体もハウス内の中心部に集約し、堆肥も「震災・原発事故前」の間違いないものを使用するなど、生産者の努力もあって放射性物質「不検出」でした。

また、この度、私たちあいこーぷふくしまの組合員でもあり、一緒に除染対策を取り組んできた「郡山市・伊藤梨園」さんを、私たちの「新しい生産者」として迎え入れました。そのお知らせと共に、「9月4回」に取り扱います『地元の梨（豊水）』も「不検出」です。

単位：ベクレル/kg（検出限界：10ベクレル/kg）

商品（対象試料）	生産者名	産地（場所）	採取日時	測定結果			
				ヨウ素131	セシウム134	セシウム137	合算値
小松菜	柳沼孝政	須賀川市 （施設栽培）	9月12日	検出せず	検出せず	検出せず	—
みず菜	柳沼孝政	須賀川市 （施設栽培）	9月12日	検出せず	検出せず	検出せず	—
ナシ	伊藤梨園	郡山市 （露地栽培）	8月27日	検出せず	検出せず	検出せず	—

<参考>

※以前より供給している『各種トマト』（須賀川市・岡部洋一）、『なす』（郡山市・八代昌子）、『グリーンアスパラ』（郡山市・安藤節子）、『ブルームきゅうり』（須賀川市・森文男）、『モロヘイヤ』『カボチャ』『玉ねぎ』『じゃがいも』（三春町・おおもとG）、『野菜セット・愛菜箱』（福島県愛農会）は、今後も全て「不検出」のものです。

「熊本産有機JAS認証野菜セット」はセット内容も切り替わります！

7月からご案内している「熊本産有機JAS認証野菜セット」ですが、8月～9月は秋冬野菜との端境期にあたりますが、熊本（キッチンガーデン）の方では猛暑と共に台風や豪雨に見舞われ、中でも欠かさず「無農薬・有機栽培」の野菜を私たちに供給し続けてくれました。

現在（9月3回）のセット内容を紹介すれば、「さといも」「レンコン」の出荷が始まり、2月頃までセットの一部に加わります。もう一つ、これは果実ですが、熊本ならではの「レモン」がセットされました。品種は「グラント」と言い、青いうちは酸味が強く、11月下旬頃から黄色味を帯びて酸味が和らぎ、ジュース分が多くなります（3月頃までの企画）。

また、涼しさが増すにつれて鮮度も良くなり、今後「ミニチンゲン菜」「みず菜」「小松菜」そして「ほうれん草」と、葉物類も続々とセットに加わってきます。